Rotary
District 2710
2016-17
ROTARY
INTERNATIONAL
District 2710

Governor's Monthly Letter

Vol.5
2016年11月号

2016-17年度　国際ロータリー
第2710地区　ガバナー
田原　榮一
GOVERNOR：Eiichi Tahara
HIROSHIMA CENTER
ROTARY CLUB

11月「ロータリー財団100周年記念」

11月は「ロータリー財団月間」です。

2016-17年度は、ロータリー財団100周年という記念すべき年度です。1917年、アーチC.クランプRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案し、1928年に「ロータリー財団」として実現しました。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。それを支えているのが、年次基金への寄付であり、「Every Rotarian Every Year」というテーマで、全てのロータリアンが毎年財団に寄付することを奨励しています。

今年度、ジョン・ジャームRI会長は、会長賞の必須活動として、ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の項目を設定、そして、7月と1月のRI半期人頭分担金を期限までにとしています。そして、「会員の増強と維持」、「財団への寄付」、「オンラインツールの利用」、「人道的奉仕」、「新世代」、「公共イメージ」の6つのカテゴリーがあり、その内、「財団への寄付」に関する会長賞の項目は6項目、その内、3項目の達成を掲げています。即ち、1）536ドル以上を寄付、「536ドル」は、1917年の26ドル50セントを現代の相当額に置き換えたもの、2）各会員が26ドル50セント以上を寄付、3）ロータリー財団100周年を記念してポリオプラスに合計2,650ドル以上を寄付、4）年次基金に会員一人100ドルを寄付、5）財団100周年を記念して、クラブから財団への合計寄付金額を過去5年間で最高の額とする（基金を問わず、全会員からの寄付の合計。ただし、会員一人あたり少なくとも26ドル50セントを寄付）、6）ベネファクターと遺贈友の会会員の総数をクラブで少なくとも1名増やす。各クラブは、それら6項目の内3項目の達成を目指して会長賞に挑戦して下さいますようお願いします。

他方、RIは、21世紀に入り戦略計画を推進するRIとロータリー財団が目指す進路を一つに集約しました。事実、2016-17年度ロータリー目標として11項目が掲げられましたが、その内、4つの項目、即ち、目標4：4「ロータリー財団に対するロータリアンの知識・参加・寄付の向上」、目標5：「永久にポリオを撲滅」、目標8：「財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める」、目標11：「『世界でよいことを』を続けてきた100年の歴史における財団の功績、特にポリオプラスの成果に対するイメージと認識を高める」の4つの目標は、ロータリー財団管理委員会が承認した3カ年優先事項です。

親愛なるロータリアンの皆様、ロータリー財団100周年という記念する年度を、お互いに共有して、上記の目標に向かって邁進しようではありませんか!具体的には、ロータリー財団への寄付のみならず、グローバル補助金による人道的プロジェクトの取り組み、そして、2016-17年度地区補助金事業、地区大会、IM、ローターアクト・インターアクト地区大会、クラブ創立記念事業、クラブの様々な奉仕活動、親睦大会（野球、ゴルフ等）等で、「ロータリー財団100周年記念・ポリオプラス撲滅」という冠を強く要望します。

人類に奉仕するロータリー

HIROSHIMA CENTER 2016-2017 Rotary District 2710

contents

［ガバナー月信2016年11月号］

ガバナーメッセージ …… 1
ロータリー財団月間によせて …… 2
派遣学生・受入学生歓迎懇親会報告 …… 2
青少年交換留学報告 …… 3
ロータリー青少年指導者養成プログラム報告 …… 4～5
ガバナーエレクト研修セミナー報告 …… 5
クラブ別ロータリー財団寄付状況 …… 6
会員増減・出席率 …… 7
がんを防ぐための新 12 ヶ条 …… 7
新会員紹介／物故者への哀悼 …… 8
文庫通信 …… 8

ロータリー財団月間によせて

2016-17年度　国際ロータリー第2710地区　ロータリー財団委員会カウンセラー　田村　泰三

ロータリーは創設後12年目にロータリー財団を発足させ、今年で100年を迎えます。将来を考慮した英断でしたが、当時はロータリアンに理解は浸透せず、基金が集まりだしたのは財団発足から30年を経過してポール・ハリスの追悼に寄せられた寄付からでした。

ロータリーとロータリー財団は車の両輪に例えられますが、今日においても、両者に対する理解は十分に浸透しているとはいえません。

ロータリーの意義を深く理解するには、ロータリー財団の補助金を利用した活動を通して、大きな感激を得ることが必要であるといわれています。それくらいロータリーとロータリー財団は一体のものであるということができます。

端的にいえば、ロータリー財団はロータリアンが寄付をしたお金をロータリアンが奉仕活動に使うものです。

財団への寄付は年次基金が基本です。ほかに恒久基金、使途指定寄付があります。恒久基金は元本を使用せず利息だけを年次基金に加えて使用します。年次基金と恒久基金は3年間運用の後、利益を加えて国際財団活動資金（WF）と地区財団活動資金（DDF）に各々50%ずつ分けられます。地区財団活動資金（DDF）はさらにグローバル補助金と地区補助金に割り当てられ、地区補助金はDDFの最大50%まで使用することができます。地区補助金は地域の支援や、海外の支援にも用いられます。使用判断は地区に任されています。グローバル補助金は奉仕活動を実施する国に対し日本から支援するものです。支援内容はロータリー財団の6つの重点事項、平和の推進、疾病との闘い、きれいな水の提供、母子の健康、教育の支援（識字率向上）、地元経済の成長に限定されています。この制限に私たちは大変窮屈な思いをしていますが、これらは今まで財団の補助金を用いてロータリアンが行って効果的であったプロジェクトを集めたものです。すべてのプロジェクトは持続性、計測性などによって効果を判定され、その有効性を求められています。

ロータリー財団の補助金は基本的にロータリアンの利益に用いることはできません。公益に用いられることで、財団は税金を課せられることから免れています。したがって地区補助金においても、人道的、教育的目的に使用されることが必要です。

この考え方の基本は利他主義です。利他主義とは自己の利益よりも他者の利益を優先する考え方です。利他主義の反対は利己主義であり、人は本来利己主義的ですが、利他の精神を学ぶことが必要であると説いているのがロータリーの理念です。

利他主義は高い倫理性を有すること、高潔性につながり、ロータリーの職業奉仕の理念に重なります。さらに、慈善的、人道的、博愛的であり、これらはロータリー財団の補助金を用いたプロジェクトに要求される制限に一致するのです。

地区補助金を用いるプロジェクトには、例えば対象者である障害者を含む高齢者等の社会的弱者が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障害や、精神的な障壁を取り除くための活動などを良く調査したうえで申請をすることが望まれます。

ロータリー財団の使途指定寄付の事業には、財団の最も大きなプロジェクトであるポリオ撲滅があります。さらにロータリー平和フェローを養成する事業があり、『世界で良いことをするため』というロータリー財団の目標が広く理解されるよう望まれます。

ロータリー財団100周年記念

2016-17年度／派遣学生・受入学生歓迎懇親会報告

2016-17年度　国際ロータリー第2710地区　青少年交換委員長　大久保 雅通

昨年度は2名の高校生をカナダ、フランスに派遣し、1年間の留学を終え無事帰国しました。今年度は6名をアメリカ、フランスに派遣しましたが、入れ替わりにアメリカ3名、フランス3名の学生が来日しました。今回は上記の学生8名を中心に、派遣学生の保護者、受入学生のカウンセラー、ホストファミリーをまじえ懇親会を行いました。

金子カウンセラーのごあいさつに続き、嶋本青少年奉仕委員長の乾杯により懇親会が始まりました。

最初に受入学生のスピーチがありました。まだ日本語があいさつ程度の学生がほとんどでしたが、フランスからの女子学生1名が流暢にあいさつを行いました。聞けば彼女はフランスで独学により日本語を勉強していたとのことです。

その後派遣学生2名がパワーポイントで留学生活について発表を行い、この1年で成長した姿も見ることができました。

最後に福田前年度委員長のあいさつにより懇親会を終了しました。

青少年交換留学報告

2015-16年度青少年交換派遣学生
（スポンサークラブ:山口RC）

小野　薫

カナダに一年間留学させていただいた小野薫です。留学する前は長いだろうと思っていた一年間という期間は終わってみると本当にあっという間でした。しかし、その内容は今まで過ごしたどの一年間よりも充実したものでした。

私は三家族にホストファミリーとしてお世話になりましたが、どの家族も私のことを本当の家族の一員のように接してくださいました。それが何よりも嬉しく、ホストファミリーの存在は私にとってかけがえのないものでした。学校では最初なかなか友達もできにくい時もありましたが、いつも笑顔でいることを心掛けているとだんだんと友達も増えていき、先生にもよく声をかけてもらえるようになりました。最後には卒業式やプロムにも参加させていただき、日本の卒業式とは全く異なったものだったのでとても新鮮な気持ちでした。

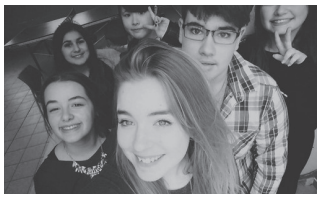
ロータリーや家族、先輩や仲間の支えがあったからこそこのような有意義な留学をすることが出来ました。貴重な経験の機会を与えてくださり本当にありがとうございました。感謝の気持ちを忘れず、次に留学する人へのサポートなど私ができることをしっかりとしていきたいと思っています。

2015-16年度青少年交換派遣学生
（スポンサークラブ:山口RC）

笠間　結衣

2015-2016年度の交換留学生として、フランスのDouaiに留学させていただいた笠間結衣です。

私は最初、とにかく全力で楽しもうと思っていました。しかし、いざフランスについてみると、楽しいこともちろんたくさんありましたが、苦しかったことのほうが多かったです。フランス語をほとんど話せなかった私にとって、言語の壁が一番つらいことでした。実際に、第一ホストファミリーと問題があったり、私のフランス語が誤解をまねいたりしたこともありました。しかし、こういった経験をしたからこそ、私は留学を通して大きく成長できたのではないかと思っています。



また、フランスでできた友達やホストファミリーの方々、フランスおよび日本のロータリークラブの皆さま、日本から支えてくれた家族には、心から感謝しています。この経験は、一生の大きな財産になります。留学という、貴重な経験の場を与えてくださったロータリークラブの皆さま、本当にありがとうございました。

ロータリー財団100周年記念

ロータリー青少年指導者養成プログラム報告

2016-17年度　国際ロータリー第2710地区　青少年奉仕委員会　委員長　嶋本　文雄

1. はじめに

今年度のロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）は、ホストクラブが福山RC（会長　藤本様）、コホストクラブが福山丸之内RC（会長　小畠様）と福山REC2710（会長　北村様）に担当していただき、10月1日、2日の2日間、ツネイシしまなみビレッジで開催されました。

今回のRYLAは、メインテーマが「健全なる精神は、健全なる身体に宿る」、サブテーマを「スポーツ雪合戦から学ぶリーダシップ」すなわち「スポーツRYLA」で、この地区でははじめての企画でした。

参加者は、田原ガバナー、金子並びに田村パストガバナー、ロータリアンの92名、青少年81名（ローターアクター16名）合計173名でした。そしてスポーツ雪合戦を指導して頂いた猫の手倶楽部の12名のスタッフ、事務局1名、参加者総数186名でした。

2. プログラム1日目：ツネイシアリーナ体育館で午後1時から開講式がおこなわれました。実行委員長の天野様から、このスポーツ雪合戦がどんなに深い真髄を持ったスポーツかを体験してリーダーシップを学んでほしいとの開会の辞があり、福山RC会長藤本様から歓迎の挨拶、田原ガバナーから「健全なる精神は、健全なる身体に宿る」のテーマのもと、「スポーツRYLA」でしっかりリーダーシップを学んでほしいと挨拶されました。

初日はスポーツ雪合戦の基本編として副実行委員長（雪合戦連盟福山支部支部長）目崎様より雪合戦のルール説明を聞き、猫の手倶楽部の模範試合を見学後、参加者が9班に分かれて練習試合を行いました。

このスポーツ雪合戦は、北海道で誕生し1988年正式な国際ルールが策定され、「昭和新山国際雪合戦大会」がスタートし、その後急速に全国へ、さらに海外へ輸出され約20数カ国で雪合戦がおこなわれ、将来「平和の祭典・冬季オリンピックの正式種目」という夢のあるスポーツになっています。

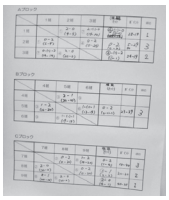
ルールとしては、1チーム選手7名（フォワード4名、バックス3名）と監督1名、36m×10mの狭いコートの中で、身を隠す小さな箱型のシェルターが、左右のコートにそれぞれ3つ、そしてセンターライン上に1つあり、3分間3セットマッチ。すべて敵を雪球であてるか、または相手の陣地の後方に立ててある旗を奪い取ることによって勝敗がつきます。それ以外は試合時間終了時、球に当たらず残った人数で勝敗をつけます。ここで重要なのは、雪球が限られた50個、コート外に出たり、ノーバウンドの球に触ったらアウトになります。もちろん味方からもらう玉もすべて手渡しか、うまく転がして味方のフォワードに玉を送ることが勝敗に大きく関係していました。

初日練習試合では、参加した選手がそれぞれの班のプロの猫の手倶楽部の方のアドバイスを受け、班で選ばれたリーダーが中心となり、その試合の合間にグループでミーティングを開き反省、作戦をたてました。それぞれのポジションの役目とコート内で飛び交ういくつもの玉（普通の球技スポーツと大きく違う点）を追いながら、チームワーク、フットワーク、ヘッドワークを使っての競技でした。雪球はかなり硬く、ヘルメットをかぶりますが、直接体にあたると玉のアトが残るのほど痛いものでした。

夕食後は、パワーアップセミナーでペップトーク（言葉の魔法：やる気を引き出す言葉の力）を崎谷様（福山市スポーツ指導者養成講師）にして頂きました。その後は、午後11時頃まで各チームごとに、体育館で練習又は宿泊所でミーティングと懇親会（沢山の飲み物）をさせて頂きました。

2. プログラム2日目：朝の6時半全員のラジオ体操にはじまり、8時半から実践編がはじまり、9班が3グループにわかれ、それぞれのグループの1～3位を決め、その後決勝戦を1～3位のなかで競いあいました。最終的には、相手の領土にはまったく足を踏み入れなかった（将来の平和的日本）1班が優勝，4班2位、9班3位の順位でした。それぞれの班は、初日

に比べるとレベルが驚くほどに上がっていました。



謝辞で1班の優勝リーダーの藤井様が、まったく今まで知らない仲間同士で、アドバイスを受けながら、毎回の試合後ごとに反省と作戦を考え、チームワーク、フットワーク、ヘッドワークが実を結び、「スポーツRYLA」に参加でき、いろんなことを学べたことに感謝されました。実行委員長が参加者全員に「皆さんどうでしたか」の問いかけに、全員が「まる」と叫んだ声が体育館に響いたことを今でも思い出せる2日間でした。

最後にこの会を開催して頂き成功裏に導かれた福山RC,福山丸之内RC、そして福山REC2710のロータリアン並びに猫の手倶楽部の方々にお礼を申し上げます。今後もこのようなRYLAが続くことを期待したいと思います。

ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）報告

国際ロータリー第2710地区　ガバナーエレクト　藤中　秀幸

2016-17年度ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）が2016年9月5日（月）～6日（火）の両日にわたりグランドプリンス新高輪にて開催され、ガバナーエレクト33名が出席しました。

初日、8時50分から配偶者も同席し、まずGETS研修チームメンバーが紹介され、続いて斉藤直美RI理事の開会歓迎のあいさつ、その後小舟井修一GETS研修チームリーダーよりGETS開催の趣旨が説明され、ガバナーエレクトには、GETSへの出席義務があり、欠席・中途退場した場合には補講を受けなければ国際協議会に出席できないとの話に一同緊張した面持ち。セッション2では、「ポリオ撲滅の現況と財団100年」と題して、北　清治ロータリー財団管理委員会委員から報告があり、特にポリオ撲滅については、ナイジェリアで新たに2件の症例が確認されたとの話に、その困難さを深く考えさせられました。

セッション3からは、配偶者とは別行動となり、斉藤直美RI理事による「地区ガバナーの責務」（規定審議会の結果を受けて）においてはクラブ訪問の際には①RI会長の方針を的確に伝えること②規定審議会で採択された制定案の理解を深めることが大切である旨の話があり、私自身がしっかりと研鑽を積まねばと感じさせる講話でした。

次に、「2017年アトランタ世界大会について」という特別報告があり、セッション4では「クラブが会員基盤を強化するには」と題して、第1～第3ゾーンのRCによるパネルディスカッションが行われました。その主な課題は、規定の変更を受けてクラブ運営の柔軟性についてクラブがどのように対応すべきかで、今後クラブにおいて地域やクラブの将来を考えてクラブの活性化を図って行く必要性が議論され、今後私たちの大きなテーマになります。

セッション5からは、グループ討議となり、2グループに分かれて次のテーマについて討議、アイデアの交換を行いました。セッション5「戦略計画の立案」、セッション6「会員基盤の充実」、セッション7「クラブとのコミュニケーション」、セッション8「地区リーダーシップチーム」、セッション9「リーダーの育成」、セッション10「クラブ訪問を最大限に生かす」で、どのテーマも各地区のガバナーエレクトから元気な報告や悩み、それへの対処等意見百出で、そのなかでも私が強い関心を持ったのは、ロータリー衛星クラブの設立についてで、今後のクラブの拡大、ロータリーの活性化には不可欠な取り組みと思いました。

その後、配偶者同席で全体会議となり「ロータリーの友」から報告があり、18時からは夕食懇親会が開かれ、会員の紹介は配偶者が行うという趣向で会員のロータリー生活があからさまにされ和気藹藹の内に初日を終えました。

翌日は、8時30分から「ロータリー事務局からの支援」、「公共イメージの向上のために」、「ロータリー財団の概要」について報告があり、その後グループ討議で「ロータリーの公共イメージ」、「財団チームとの協力」、「寄付と補助金」と2グループに別れてアイデア交換を行い、その後全体会議に移り、ロータリー米山記念奨学会について、小沢一彦理事長と岩邉俊久事務局長から米山記念奨学会の現況と成果について説明があり、続いて米山奨学会学友のスチッタ・グナセカラさん（スリランカ）、ジュムコー・コリン・クリスティナさん（アメリカ）から「日本と母国の懸け橋として」、またロータリー平和フェローの近松佳郎さんから「私とロータリー財団」と題して報告があり、胸の熱くなるのを覚えました。

最後に、斉藤直美RI理事の閉会挨拶と激励を受け、16時50分に閉会、このGETSへの参加は、私にガバナーに就任するに当っての覚悟と責任の重さを痛感させると同時に妻にはガバナーの職責とその重さを十分に感じ取らせたセミナーであったといえます。

【クラブ別ロータリー財団寄付状況(2016年7月1日～9月30日)】

G	クラブ名	年次基金	使途指定寄付	恒久基金	合　計
グループ1	長　門	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	下　関	$575.00	$0.00	$0.00	$575.00
	下関中央	$0.00	$31.00	$1,000.00	$1,031.00
	下関東	$3,300.00	$660.00	$0.00	$3,960.00
	下関北	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	下関西	$729.00	$0.00	$0.00	$729.00
グループ2	萩	$8,250.00	$1,925.00	$0.00	$10,175.00
	萩　東	$200.00	$0.00	$0.00	$200.00
	美　祢	$1,000.00	$0.00	$0.00	$1,000.00
	小野田	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	宇　部	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	宇部東	$750.00	$175.00	$0.00	$925.00
	宇部西	$8,250.00	$1,925.00	$0.00	$10,175.00
グループ3	防府	$2,900.00	$0.00	$0.00	$2,900.00
	防府北	$200.00	$0.00	$0.00	$200.00
	防府南	$434.70	$0.00	$1,000.00	$1,434.70
	山口	$3,701.37	$0.00	$0.00	$3,701.37
	山口県央	$400.00	$0.00	$0.00	$400.00
	山口南	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
グループ4	光	$7,310.00	$1,680.00	$1,000.00	$9,990.00
	周南西	$2,475.00	$225.00	$0.00	$2,700.00
	徳山	$14,800.00	$0.00	$1,000.00	$15,800.00
	徳山セントラル	$400.00	$0.00	$1,000.00	$1,400.00
	徳山東	$5,730.39	$1,820.00	$21,000.00	$28,550.39
グループ5	岩国	$335.00	$0.00	$0.00	$335.00
	岩国中央	$1,000.00	$1,435.00	$1,000.00	$3,435.00
	岩国西	$3,254.90	$0.00	$0.00	$3,254.90
	柳井	$4,950.00	$339.57	$0.00	$5,289.57
	柳井西	$1,350.00	$0.00	$2,000.00	$3,350.00
グループ6	広島	$5,000.00	$0.00	$0.00	$5,000.00
	広島安芸	$2,508.49	$1,400.00	$1,000.00	$4,908.49
	広島安佐	$2,265.00	$2,000.00	$0.00	$4,265.00
	広島東	$2,220.00	$3,675.00	$0.00	$5,895.00
	広島北	$1,410.00	$0.00	$1,000.00	$2,410.00
	広島陵北	$7,280.00	$780.00	$0.00	$8,060.00
	大竹	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00

G	クラブ名	年次基金	使途指定寄付	恒久基金	合　計
グループ7	広島中央	$6,905.39	$0.00	$0.00	$6,905.39
	広島廿日市	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	広島城南	$2,280.00	$0.00	$0.00	$2,280.00
	広島南	$6,750.00	$3,150.00	$0.00	$9,900.00
	広島東南	$7,106.92	$1,712.04	$300.00	$9,118.96
	広島西南	$385.00	$0.00	$0.00	$385.00
	広島西	$380.00	$858.24	$100.00	$1,338.24
グループ8	江田島	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	東広島	$171.47	$342.94	$0.00	$514.41
	東広島21	$1,823.53	$0.00	$0.00	$1,823.53
	呉	$400.00	$0.00	$1,000.00	$1,400.00
	呉　東	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	呉　南	$4,275.00	$0.00	$0.00	$4,275.00
	西　条	$3,673.04	$717.50	$0.00	$4,390.54
グループ9	広島空港	$2,200.00	$718.36	$0.00	$2,918.36
	因　島	$1,000.00	$700.00	$0.00	$1,700.00
	三　原	$150.00	$0.00	$0.00	$150.00
	尾　道	$300.00	$0.00	$1,000.00	$1,300.00
	尾道東	$300.00	$0.00	$0.00	$300.00
	瀬戸田	$450.00	$105.00	$0.00	$555.00
	竹　原	$1,000.00	$0.00	$1,000.00	$2,000.00
グループ10	府　中	$3,352.93	$0.00	$1,000.00	$4,352.93
	福　山	$8,149.00	$0.00	$1,000.00	$9,149.00
	福山東	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	福山丸之内	$4,950.00	$0.00	$0.00	$4,950.00
	鞆の浦	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	福山REC2710	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
グループ11	福山赤坂	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	福山北	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	福山南	$4,350.00	$0.00	$0.00	$4,350.00
	福山西	$880.00	$30.00	$0.00	$910.00
	松永	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
グループ12	吉　舎	$2,833.34	$600.00	$300.00	$3,733.34
	三　次	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	三次中央	$0.00	$0.00	$0.00	$0.00
	庄　原	$0.00	$1,190.00	$0.00	$1,190.00
	東　城	$0.00	$0.00	$2,000.00	$2,000.00
	合　計	$157,044.47	$28,194.65	$38,700.00	$223,939.12

【国際ロータリー第2710地区　2016-17年度会員増減・出席率（2016年9月度）】

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初	当月		本年度	
			7/1	末日	内女性	入会	退会
1	長門	88.73	27	27	5	0	0
	下関	84.55	50	51	1	1	0
	下関中央	80.08	31	31	6	0	0
	下関東	77.93	55	56	2	2	1
	下関北	92.98	42	42	0	1	1
	下関西	91.67	35	35	1	0	0
計		85.99	240	242	15	4	2
2	萩	95.48	54	55	0	1	0
	萩東	97.50	20	21	1	1	0
	美祢	85.77	23	23	0	2	2
	小野田	83.02	35	36	2	1	0
	宇部	93.44	46	46	3	0	0
	宇部東	73.67	14	14	1	0	0
	宇部西	88.92	55	55	3	0	0
計		88.26	247	250	10	5	2
3	防府	98.32	54	56	0	2	0
	防府北	87.50	17	17	1	0	0
	防府南	85.11	34	37	7	3	0
	山口	87.60	55	57	4	2	0
	山口県央	97.18	32	33	1	1	0
	山口南	94.81	43	44	4	1	0
計		91.75	235	243	17	9	0
4	光	96.40	47	47	0	1	1
	周南西	95.50	45	53	4	8	0
	徳山	95.55	45	50	1	5	0
	徳山セントラル	94.45	26	27	0	1	0
	徳山東	94.29	52	51	0	1	2
計		95.24	215	228	5	16	3

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初	当月		本年度	
			7/1	末日	内女性	入会	退会
5	岩国	82.26	61	64	0	3	0
	岩国中央	90.27	42	41	3	1	2
	岩国西	86.93	59	61	4	2	0
	柳井	100.00	33	33	2	0	0
	柳井西	95.48	27	26	2	0	1
計		90.99	222	225	11	6	3
6	広島	99.55	119	130	2	13	2
	広島安芸	96.88	39	40	2	1	0
	広島安佐	92.65	24	25	1	1	0
	広島東	99.50	99	103	6	6	2
	広島北	100.00	86	95	0	9	0
	広島陵北	97.97	52	51	3	0	1
	大竹	91.25	33	34	0	2	1
計		96.83	452	478	14	32	6
7	広島中央	100.00	79	78	7	0	1
	広島廿日市	86.73	36	36	1	0	0
	広島城南	99.75	54	57	3	3	0
	広島南	99.64	87	89	0	3	1
	広島東南	100.00	95	98	11	4	1
	広島西南	100.00	65	66	3	2	1
	広島西	100.00	84	85	0	2	1
計		98.02	500	509	25	14	5
8	江田島	93.85	17	18	1	1	0
	東広島	98.23	33	32	2	0	1
	東広島21	81.89	16	17	3	1	0
	呉	93.44	68	66	1	0	2
	呉東	92.97	31	31	0	0	0
	呉南	91.68	57	57	3	0	0
	西条	97.58	41	41	3	0	0
計		92.81	263	262	13	2	3

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初	当月		本年度	
			7/1	末日	内女性	入会	退会
9	広島空港	85.34	24	26	2	2	0
	因島	94.15	20	19	0	0	1
	三原	89.36	58	60	1	2	0
	尾道	83.45	79	81	2	2	0
	尾道東	89.48	49	52	2	3	0
	瀬戸田	83.30	6	6	0	0	0
	竹原	91.30	36	36	4	0	0
計		88.05	272	280	11	9	1
10	府中	86.07	29	29	0	0	0
	福山	96.43	79	80	0	2	1
	福山東	82.07	50	50	3	0	0
	福山丸之内	96.41	33	33	1	0	0
	鞆の浦	80.80	24	24	0	0	0
	福山REC2710※	100.00	21	23	4	2	0
計		90.30	236	239	8	4	1
11	福山赤坂	83.27	46	49	7	3	0
	福山北	94.80	44	45	0	1	0
	福山南	88.16	56	59	2	4	1
	福山西	92.30	44	44	4	1	1
	松永	89.22	53	52	2	0	1
計		89.55	243	249	15	9	3
12	吉舎	98.53	17	17	0	0	0
	三次	89.48	40	41	0	1	0
	三次中央	93.74	42	44	5	2	0
	庄原	82.58	35	34	4	1	2
	東城	92.33	20	20	1	0	0
計		91.33	154	156	10	4	2
第2710地区計		91.43	3279	3362	154	114	31

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区ガバナー　田原　榮一

がんを防ぐための新12ヶ条

1. たばこは吸わない
2. 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
3. お酒はほどほどに
4. バランスのとれた食生活を
5. 塩辛い食品は控えめに
6. 野菜や果物は不足にならないように
7. 適度に運動
8. 適切な体重維持
9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
10. 定期的ながん検診を
11. 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
12. 正しいがん情報でがんを知ることから

新会員紹介

川田　功二
萩東RC
2016年9月13日
鉄工業

村谷　真智子
防府南RC
2016年9月8日
建築業

廣田　徹
周南西RC
2016年7月11日
クリーニング

青木　幸喜
周南西RC
2016年8月23日
食料品販売

福永　靖文
周南西RC
2016年8月23日
投資コンサルティング

劉　雅菲
周南西RC
2016年8月23日
料亭

管田　英男
周南西RC
2016年9月13日
ステンレス加工

清木　敬祐
周南西RC
2016年9月13日
弁護士

遠部　日出夫
岩国RC
2016年9月15日
電気工事

藤井　英樹
岩国中央RC
2016年9月7日
調剤薬局

杉村　憲昭
岩国西RC
2016年10月3日
刑事弁護士

松野　知之
広島RC
2016年9月6日
中央銀行

大上　正人
広島RC
2016年9月6日
通運

石田　優子
広島RC
2016年9月13日
私立大学

清水　希茂
広島RC
2016年9月13日
電気事業

小畑　博文
広島RC
2016年9月27日
電気工事

竹本　信広
広島安芸RC
2016年9月6日
調剤薬局

佐々木　茂喜
広島東RC
2016年9月7日
調味料製造

松下　仁
広島城南RC
2016年9月2日
コンビニエンスストア

吉井　浩之
広島西RC
2016年10月6日
信用金庫

大西　毅
尾道RC
2016年8月5日
電気設備

有馬　猛夫
福山REC2710RC
2016年10月1日
Web アプリケーション開発

池上　創
福山赤坂RC
2016年9月26日
石材加工販売

佐々木　翔陽
福山赤坂RC
2016年9月26日
仏教

熊谷　裕幸
福山南RC
2016年9月29日
薬局

井上　昌成
福山南RC
2016年9月29日
板金工作

三山　英之
庄原RC
2016年9月20日
商社

謹んで追悼の意を表します

■ロータリー歴
2010-11年度　副会長
2012-13年度　会長
ポールハリスフェロー
ベネファクター
第3回　米山功労者　マルチプル
■職業分類
土地家屋調査士

広島陵北RC
故 下田 敬三 殿
2016年9月16日 ご逝去
（享年75歳）

■ロータリー歴
1983-84年度　幹事
1991-92年度　会長
2008-09年度　G10ガバナー補佐
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
第4回　米山功労者
■職業分類
造船

鞆の浦RC
故 本瓦 誠志 殿
2016年10月9日 ご逝去
（享年75歳）

文庫通信 349号

http://www.rotary-bunko.gr.jp/ ロータリー文庫 検索

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。
また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

「ロータリーは今や末法時代か」	塚原房樹	2016	2p	(D.2510月信)
「ロータリーは難しいか?」	櫻木英一郎	2016	2p	(D.2790月信)
「慣例と変革」	櫻木英一郎	2016	1p	(D.2790月信)
「奉仕について」	片岸修次	1998	6p	(ロータリーの栞)
「Object of Rotaryの解説、私のロータリーに対する考え方」	野田三郎	2016	2p	(私の足跡)
「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか?」	刀根荘兵衛	2016	4p	(D.2650月信)
「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか?」	久保田晋平	2016	1p	(D.2700月信)
「ロータリーの正義(II)」	田渕水作夫	2016	66p	
「ロータリーの誕生と成長の物語−ポール・ハリスのロータリー1935年を中心にして」	穴井元昭	2016	41p	
「ロータリーとは何か」	常盤太助	1996	10p	(ロータリーの心)

[上記申込先:ロータリー文庫]

[上記申込先] ロータリー文庫
〒105−0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp/　開館=午前10時〜午後5時　休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局
〒732-0822　広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055　FAX:082-263-2323　E-mail:info@ri2710.com　URL:http://ri2710.com/